

神奈川県立 金沢文庫

【会場】神奈川県立金沢文庫 展示室

【開館時間】午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

【休館日】毎週月曜日（2月23日開館）、2月12日（木）、2月24日（火）

【観覧料】

20歳以上 400円（300円） 20歳未満・学生 250円（200円）

65歳以上 200円（100円） 高校生 100円

中学生以下・障がい者の方は無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金

【交通】

京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分（快特で品川駅より33分、横浜駅より16分）

シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分（JR根岸線 新杉田駅接続）

【主催】神奈川県立金沢文庫 【協力】横浜市金沢区役所

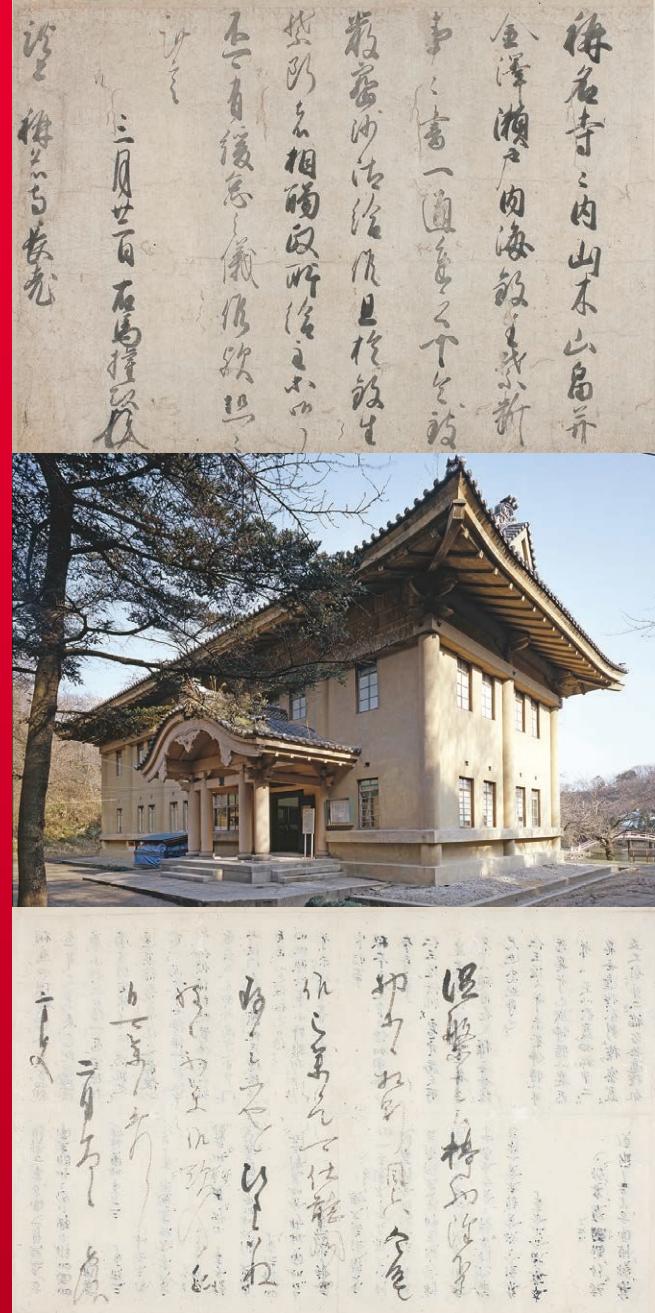
神奈川県立金沢文庫／Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142

TEL:045-701-9069 FAX:045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/index.html>

特別展 金沢文庫文書の歴史



令和8年
1月23日（金）
～3月15日（日）



上段左 称名寺明治絵図 明治時代

称名寺・神奈川県立金沢文庫保管

上段右 国宝 金沢貞顕書状 鎌倉時代

称名寺・神奈川県立金沢文庫管理

中段左 国宝 鎌倉將軍家御教書 元亨4年(1324)

称名寺・神奈川県立金沢文庫管理

中段右 神奈川県立金沢文庫旧館

下段左 神奈川県立金沢文庫新館

下段右 国宝 金沢貞顕書状 鎌倉時代

称名寺・神奈川県立金沢文庫管理

天下靜謐行稿文

先日故作に委員会書

形の除神妙之承可致

相應手心

文和年六月六日



金澤文庫文書

後醍醐院百ヶ日御願文

支無徳不無告在權有得無環

無吉不誠人倫三層金量之詔伏惟

後醍醐院應期修運石震而難切禁神德安天

鎮祖宗之鑑如日增如雲故給先聖之休繩

神武降受六十餘代之瑞圖

元應以後保二十八年之實位

外誠王道文化政歎以奉在義

因事佛徒之緣故義義東之源可貴利亦

桃翁製作之經遠不宗里之詩篇

風雲之運奇偉也河水高祖之至苗

素書鷹鳴草之歌傳我朝風俗之津集

寬道之寬行道之行

高興之高行高之行

神之神行神之行

後醍醐院百ヶ日御願文

上段左 後醍醐院百ヶ日御願文
鎌倉時代 神奈川県立金沢文庫
(武本為訓氏旧蔵文書)

上段右 国宝 足利尊氏御判御教書
文和4年(1355)

称名寺・神奈川県立金沢文庫管理

下段左 金沢貞将書状
鎌倉時代 神奈川県立金沢文庫
(村口四郎氏寄贈文書)

下段右 国宝 高師有制札
康安2年(1362)
称名寺・神奈川県立金沢文庫管理

制札

金澤門院隱喜傳石寺御教書

并塙場寺事

石不當本軍勢并甲し人等年

致送誓根信若れ今遠見事若

高麗社下被は事文若く諸侯作様

此件

康安2年六月六日御願文

特別展 金沢文庫文書の歴史

昭和5年(1930)の県立金沢文庫の開館以来、活動の柱の一つに、「金沢文庫文書」の調査、研究がありました。「金沢文庫文書」は、金沢北条氏をはじめとする鎌倉の上位の武士や京都の高僧、称名寺の碩学の書状などを含んでおり、鎌倉時代の政治、社会経済、宗教、文化を知るための重要な史料群として、内外から大きな注目を集めました。以来、100年に及ぼうとする県立金沢文庫の活動のなかで「金沢文庫文書」の調査、研究や修理、公開が進められ、平成2年(1990)には重要文化財、平成28年(2016)には国宝に指定されるに至りました。こうした点からすると、県立金沢文庫の活動と「金沢文庫文書」の歴史は軌を一にしてきたともいえます。本展覧会では、「金沢文庫文書」の調査、研究、修理、編纂と公開などをつうじて、博物館としての県立金沢文庫の活動をふりかえるとともに、将来の「金沢文庫文書」の調査、研究、公開、保存のあり方を展望したいと思います。

【関連行事】

- ① 2月8日(日) 月例講座「金沢文庫文書の歴史」
講師:三輪 貞嗣(神奈川県立金沢文庫学芸員)
- ② 2月22日(日) 解説講座「称名寺文書と金沢文庫文書」
講師:三輪 貞嗣
- ③ 3月7日(土) 国宝 金沢文庫文書に親しむ講座「「金沢文庫文書の歴史」関係史料を読む」
講師:貫井 裕恵(神奈川県立金沢文庫学芸員)
- ④ 3月15日(日) 月例講座「ブンコ・ザ・ビギニングーはじまりの県立金沢文庫ー」
講師:山口 啄実(神奈川県立金沢文庫学芸員)

〔会場・時間・定員など〕

金沢文庫地下大会議室。13時30分~15時。70名(各回とも定員を超えた場合は抽選となります)。受講にあたっては当日の観覧券をご購入ください(受講料は無料)。

〔申込方法・期限〕

金沢文庫HP「講座申込フォーム」、または往復はがき(お一人様1講座1通まで)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、①1月22日(木)、②2月5日(木)、③2月19日(木)、④2月26日(木)必着でお申し込みください。

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142 神奈川県立金沢文庫

電話 045-701-9069

〔注意事項〕

講座は諸事情により中止となる場合があります。その際ははがきでお申し込みの方にはお電話で、「講座申込フォーム」でお申し込みの方にはメールでご連絡いたしますので、必ず連絡先(電話番号、メールアドレス)をご記入ください。

【次回予告】

特別展 至高の宝蔵
—金沢北条氏の遺した国宝—
令和8年3月20日(金)
~5月17日(日)



重文 忍性像 鎌倉時代
称名寺・神奈川県立金沢文庫保管